

議席 番号	9	受付 番号	1	令和 8 年 2 月 25 日 午前 8 時 32 分 受 付
----------	---	----------	---	------------------------------------

令和 8 年 2 月 25 日

四万十町議会議長 緒方 正綱 様

四万十町議会議員 中 屋 康

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
県立高校振興再編計画について	<p>1、令和7年5月に振興再編計画が示されて、前期計画(R7~R10)が動き始めている。 令和8年度入学者選抜について、窪川・四万十両校の入試状況について聞く。</p> <p>2、町外からの入学生が増加する中、四万十高校では、寮の部屋数不足解消が懸案事項となっている。新たに必要が生じた窪川高校の寮対策も含めて、町の支援策を聞く。</p> <p>3、県高等学校振興課は、人口減少に伴う児童・生徒数の減少や進学に伴う人材流出が増えており、地域と高等学校が連携する教育活動に対して支援する市町村の動きに期待しているが、地元中学校からの入学者数増加に繋がっていないと現状分析をしている。 本町の動きについて教育委員会の取り組みを聞く。</p>	町長 教育長
猫のTNR活動について	<p>1、本町では、飼い主のいない猫が厳しい環境で生きる現状を改善するため、地域のボランティア団体によるTNR活動(捕獲・不妊去勢手術・元の場所に戻す活動)が実施されている。これまでの活動成果をどのように捉えているか。</p> <p>2、本町ではTNR活動への補助事業を創設し支援しているが、支援状況は十分か。</p> <p>3、猫は動物愛護管理法で規定されている愛護動物であること、一方で無責任な飼育放棄・餌やりにより生活環境問題も引き起こしている。 「命の大切さを慈しむ」学校教育の場が大切と思うが、教育委員会の所見を聞く。</p>	町長 教育長

議席 番号	2	受付 番号	2	令和 8 年 2 月 26 日 午前 9 時 05 分 受 付
----------	---	----------	---	------------------------------------

令和 8 年 2 月 26 日

四万十町議会議長 緒方 正綱 様

四万十町議会議員 山本 大輔

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
地域振興局の役割、あり方、今後の方針について	合併当初の総合支所という名称から地域振興局という名称に変わったが、その意図について。	町 長 教育長
	人口が減少しているとはいえ、そこに人々の営みがある限り、地域振興局の果たす役割、あり方は同じだと考えるがどうか。	
	これから先、地域振興局がもつ役割というのは益々貴重なものになり、町全体の大きな方針をいかに「各地域の実情」に合わせてどう最適化するか。今後の方針について問う。	
町内高校魅力化支援事業について	次の町政に繋げること。また期待することについて。	町 長 教育長
	窪川高校の野球部復活を契機に、少年野球チーム、中学校の野球部の整備についてどう考えているか。	
	部活動の地域移行をすることで、幼少期から高校まで一貫した活動を見据えてはどうか。	
	窪川高校では2年次にコースの選択があるが、それぞれのコースに進む生徒の割合について。	
	地域リーダーコースのカリキュラムについて。フロンティア募集に合わせて内容を再度検討してはどうか。	
十川橋の工事進捗について	四万十高校通学生の通学環境について。	町 長 教育長
	計画に対する進捗状況について。工事が遅れている要因は何か。	
	工事開始以降、通行の安全面について問題はないか。	
	十和小中学校の改築とのスケジュールについて。自動車の迂回路の整備は間に合うのか。	

議席 番号	13	受付 番号	3	令和 8 年 3 月 2 日 午前 8 時 40 分 受 付
----------	----	----------	---	-----------------------------------

令和 8 年 3 月 2 日

四万十町議会議長 緒方正綱 様

四万十町議会議員 橋本章央

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
財政状況について	<p>1. 現在の財政状況について</p> <p>①本町の財政は全体として健全な状態であると認識しているか。</p> <p>②基金残高および、町債残高の現状をどのように評価しているか。</p> <p>③財政健全化判断比率の現状について、町民に分かりやすく説明する必要があるのでは。</p> <p>2. 将来見通しについて</p> <p>①今後10年程度を見据えた財政見通しは。</p> <p>②現在の財政運営は維持可能と考えているか。</p> <p>③将来世代への負担について、どのように認識しているか。</p> <p>3. 財政の健全性を維持するための具体的な取り組みについて</p> <p>①歳出削減・効率化の取り組みは。</p> <p>②自主財源確保の方策は。</p> <p>③公共施設の維持管理や統廃合の考え方は。</p> <p>4. 将来の負担・隠れリスクはないか</p> <p>①公共施設の新設費用、更新費用について。</p> <p>②上下水道、病院事業の経費などについて。</p> <p>③退職手当負担見込み額について。</p>	町長 教育長

<p>民間の高齢者福祉施設廃止に伴う町の対応について</p>	<p>①廃止時点での利用者数および要介護の内訳について。</p> <p>②転出先の確保状況について。</p> <p>③在宅へ戻られた方もいるか。いる場合、支援体制について問う。</p> <p>④介護離職のリスクについて把握している状況があれば示せ。</p> <p>⑤利用者の状況を正しく把握し、課題を分析しているか。</p> <p>⑥施設の廃止による中長期的な財政への影響について認識しているか。</p> <p>⑦四万十町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画や地域包括ケア体制を再設計する時期と考えるがどうか。</p> <p>⑧今後の本町の高齢者福祉の将来像を描く力が大切と考えるがどうか。</p>	<p>町 長</p>
--------------------------------	--	------------



令和 8 年 3 月 2 日

四万十町議会議長 緒方 正綱 様

四万十町議会議員 伴ノ内 珠喜

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
高齢者福祉について	<p>[1] 四万十町における高齢者福祉に関わる高齢者へのさまざまな支援サービスがある。しかし、少子高齢化に伴う人口減少によりその各サービスにかかる人材をどのように確保するのか。また、今後どのような対応・対策をしていくのか。</p> <p>①現在の人口・65歳以上の高齢者数            ②介護福祉施設事業所数・職員数(任用職員を含む)            ③介護福祉施設の利用者数            ④介護福祉施設利用の待機者数            ⑤職員の人材を確保しているのか            ⑥今後の人材確保に向けた取り組みと対策</p> <p>[2] さまざまな高齢者福祉サービス事業がある中で、配食サービス事業があるが、どのようなサービスか</p> <p>①サービスの目的            ②事業所数            ③配食サービスの利用者数            ④利用者へのニーズへの対応(メニューと利用時間)            ⑤利用者への周知</p>	町 長
介護保険について	<p>介護保険サービスの利用について、さまざまなサービスの中で福祉用具貸与・販売、住宅改修がある中で、住宅改修について。</p> <p>①活用件数            ②自己負担額の割合の金額が違うのは            ③利用は原則1回限りだが、足りているのか            ④今後の対策</p>	町 長
興津・志和地域の港における廃船処理について	<p>興津・志和地域の港における廃船処理について以前防災に対する廃船処理の補助事業があった。高齢化や後継者不足により不要な漁船が増えている現状を踏まえてどのように対応するのか</p> <p>①業者に依頼しても高額の為高齢者では対応しきれないで廃船が放置されている現状を捉えどのような対応をしていくのか            ②今後こういった廃船が更に増えていくと考えるが今後の対策はあるのか</p>	町 長

